



志木市立宗岡第二中学校グランドデザイン

学校教育目標



【第3期 生きる力と絆の埼玉教育プラン】
埼玉県教育振興基本計画（平成31～令和5年度）

基本理念：豊かな学びで 未来を拓く埼玉教育

- 目標Ⅰ 確かな学力の育成
- 目標Ⅱ 豊かな心の育成
- 目標Ⅲ 健やかな体の育成
- 目標Ⅳ 自立する力の育成
- 目標Ⅴ 多様なニーズに対応した教育の推進
- 目標Ⅵ 質の高い学校教育のための環境の充実
- 目標Ⅶ 家庭・地域の教育力の向上
- 目標Ⅷ 生涯にわたる学び推進
- 目標Ⅷ 文化芸術の振興
- 目標Ⅸ スポーツの推進

【志木っ子教育大綱】
基本理念 「笑顔あふれる元気でたくましい志木っ子をめざして！」

- 目標1 元気にあいさつをしよう!
- 目標2 思いやりを持とう!
- 目標3 いじめはやめよう!
- 目標4 朝ごはんをしっかりと食べよう!
- 目標5 いろいろなことに進んで取り組もう!

「元気に育つ志木っ子条例」
情報モラル教育の推進
保護者との連携

○自ら学び考える生徒 ○心豊かな優しい生徒 ○明るく元気な生徒

《コミュニティ・スクール》

地域を愛し、誇りを持って、地域に貢献する子供

学校研修

【研究主題】
「社会に関わり合い、自分の人生を切り拓いていくために必要な資質・能力を育む授業の充実」
～新学習指導要領の全面実施に向けて～
＜「特別な教科 道徳」の授業実践＞（1年次）

- ・研修の充実 →外部指導者の活用
- ・教職員全員による道徳の授業実施
- ・道徳教材の共有化
- ・先進校の積極的な視察

日々の教育指導

すべての教育活動は「学校教育目標の具現化」へ

- 1 自ら学び考える生徒
 - 学力がつかないと学校はつまらない
 - ・ 基礎・基本の着実な定着
 - 学習習慣づくり（学校は授業が根幹）
 - ・ 「指導」こそ教師の仕事
 - 教えるべきことはしっかり教える（指導をためらわない）
 - きめ細かな配慮、分からない生徒への個別指導
 - 補完補習の実施
- 2 心豊かな優しい生徒
 - 友だちや先生との人間関係が良くないと学校はつまらない
 - ・ 良好な人間関係の確立
 - 「いじめ」、「からかい」、「いじり」等は絶対に許さない
 - ・ 生徒との距離を近くに
 - けじめをつけさせ、温かく、時には厳しく、フォローアップを忘れずに
 - アンテナは高く、情報は広く、言葉かけを大切に
- 3 明るく元気な生徒
 - がんばることがないとつまらない
 - ・ 健康で規則正しい生活
 - 学校生活の充実（時間を守る、きまりを守る、場を考えた行動ができる）
 - 生活リズム（食事、睡眠、生活習慣）
 - ・ 体力の向上
 - 運動好きな生徒（思いっきり汗をかき、力いっぱい運動する生徒）の育成
 - ・ 安全な生活
 - 学校生活、登下校、日常生活での安全と安心

《めざす生徒像》



- ・ 夢や目標を持って真剣に学ぶ生徒
- ・ 心身ともに健康でたくましい生徒
- ・ 礼儀正しく規律を守る生徒
- ・ よく働き責任を果たす生徒
- ・ 人や環境を大切にする生徒



《めざす教員像》

- 生徒のよいところを発見し、生かす教師
- 生徒の変容を期し、常に研修に努める教師
- 生徒の声に耳を傾け、生徒と一緒に考えて考える教師
- 時を守り、場を清め、礼をつくす教師
- 保護者や地域の人に信頼される教師

《令和2年度重点目標、スローガン》

宗二中 MS-V
「あいさつ」「学習」「思いやり」「奉仕」「鍛錬」

《令和2年度 5つの重点 信頼される学校づくり》

- 宗二中「すごいぞ7か条」
- 1 地域と共にあるコミュニティ・スクール
※学校運営協議会との連携
 - 2 すばらしい「ボランティア」の活躍
※運動会、あいさつ、クリーン作戦 など
 - 3 環境教育・安全教育の推進
※ゴミのない教育環境、交通事故防止等の安全指導
 - 4 教職員の協働体制
※スピード・スマイル・スピリットで実行力ある教職員
 - 5 子ども、保護者、地域との人間関係を大切にする学校
※けじめの中に優しさを持ち、子どもとの距離を縮める
 - 6 保護者・地域とともに多様な教育活動をすすめる学校
※PTA、地域への情報発信と連携
 - 7 地域で育つ明るい生徒
※あいさつ、素直な心、地域行事への参加

- 【学力の向上】
(授業のユニバーサルデザイン化、道徳、新教育課程)
- ◎ 授業時間の確保→行事の精選
 - ◎ 授業のユニバーサルデザイン化
 - ◎ 日々の授業の充実
 - 教師の言葉かけの実践と工夫
 - ◎ 基礎学力の定着
 - 確認テスト、補完補習の実施
 - ◎ 保健体育科の少人数指導の充実等、各教科のきめ細かな指導
 - ◎ 宗二中学区の授業規律の確立
 - ◎ 定期テスト、学力テスト、県学力学習状況調査の分析と対策
 - テスト前集中学習の実施
 - ◎ サマースクールの実施
 - ◎ 中3チューター制度の活用
 - ◎ PTAと連携した英検、漢検、数検の実施
 - ◎ 「やりとり帳」の活用→質と量の充実
 - ◎ ワールドルーム、学校図書館の効果的な活用
 - ◎ 朝読書の実施
 - ◎ ITCの活用→授業でのタブレット使用

- 【積極的生徒指導の推進】
～落ち着いた学校～(長期欠席生徒の減少)
- ◎ 毎週、教育相談部会を開催
 - 個々に対し、組織で対応
 - ◎ 生徒のサインを見逃さない、素早く的確な対応
 - ◎ 日頃からの生徒と教師の人間関係づくり
 - ◎ 担任を中心にすべての教職員での対応
 - ◎ 相談員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーとの連携
 - ◎ 教育相談、生徒指導部との連携
 - ◎ 二者面談、三者面談の実施と活用
 - 家庭との信頼関係
 - ◎ 関係諸機関との連携(市教委、サポートセンター等)
 - ◎ 校長面談の通年実施(生徒理解の推進)
 - ◎ ネットワーク会議の実施

- 【コミュニティスクールの推進】
(小中及び地域とのさらなる連携)
- ＜学校運営協議会＞
 - ◎ 学校運営協議会の定期的な開催
 - 幼保小、中高、地域連携を強める学校運営協議会委員
 - ◎ 宗二中学区CS連絡協議会の開催
 - ＜地域連携＞
 - ◎ 下ノ宮神社祭礼、FFC等、地域行事へのボランティア参加促進
 - ◎ クリーン作戦への参加
 - ◎ 地域で子どもを育てる会「ふれあい祭り」の開催
 - ＜小中連携＞
 - ◎ 小中合同授業研究会の実施
 - ◎ 小中職員合同研修会の開催
 - ◎ 小学校運動会、あいさつ運動へのボランティア協力
 - ◎ 小中合同避難訓練の実施
 - ◎ 小学校との英語教育の連携促進
 - ◎ 小学校との兼務発令教員の活用
 - ◎ Jプラン教員の活用

- 【安心・安全な教育環境づくりの促進】
(教職員事故の根絶)
- ◎ 「心と体の安全点検」の実施と活用→いじめ撲滅
 - ◎ 教職員事故根絶を目指す研修の推進
 - ◎ 毎週、生徒指導部会を開催
 - 組織で対応
 - ◎ 毎月の安全点検の実施
 - ◎ 地域の防災訓練への参加
 - ◎ 交通安全指導の充実
 - ◎ 防災教育の充実
 - ・ 避難訓練、ショート訓練の実施
 - ◎ 防犯教育の充実
 - ・ 日常からの防犯教育
 - ・ 素早い情報提供と注意喚起
 - ◎ スクールサポーターの活用
 - 生徒指導部会への参加
 - ◎ 保護者とともに学ぶ「SNS教室の開催」
 - ◎ 不審者対応に関する教職員研修の実施

- 【特別支援教育の充実】
(人権教育の推進)
- ◎ ノーマライゼーションの理念に基づいた指導の充実
 - ◎ 人権教育の推進
 - ◎ 教室等、学習環境の整備
 - ◎ 個別の学習プランA、Bの活用
 - ◎ 親学級との交流促進
 - ◎ 保護者との連携
 - ◎ サポートセンター、県立特別支援学校等、外部機関との連携
 - ◎ 理解を深める職員研修の実施
 - 全校体制の確立
 - ◎ 先進校等への外部研修の積極参加
 - ◎ 市内特別支援学級との交流推進
 - ◎ 合同宿泊学習、太陽展への参加



